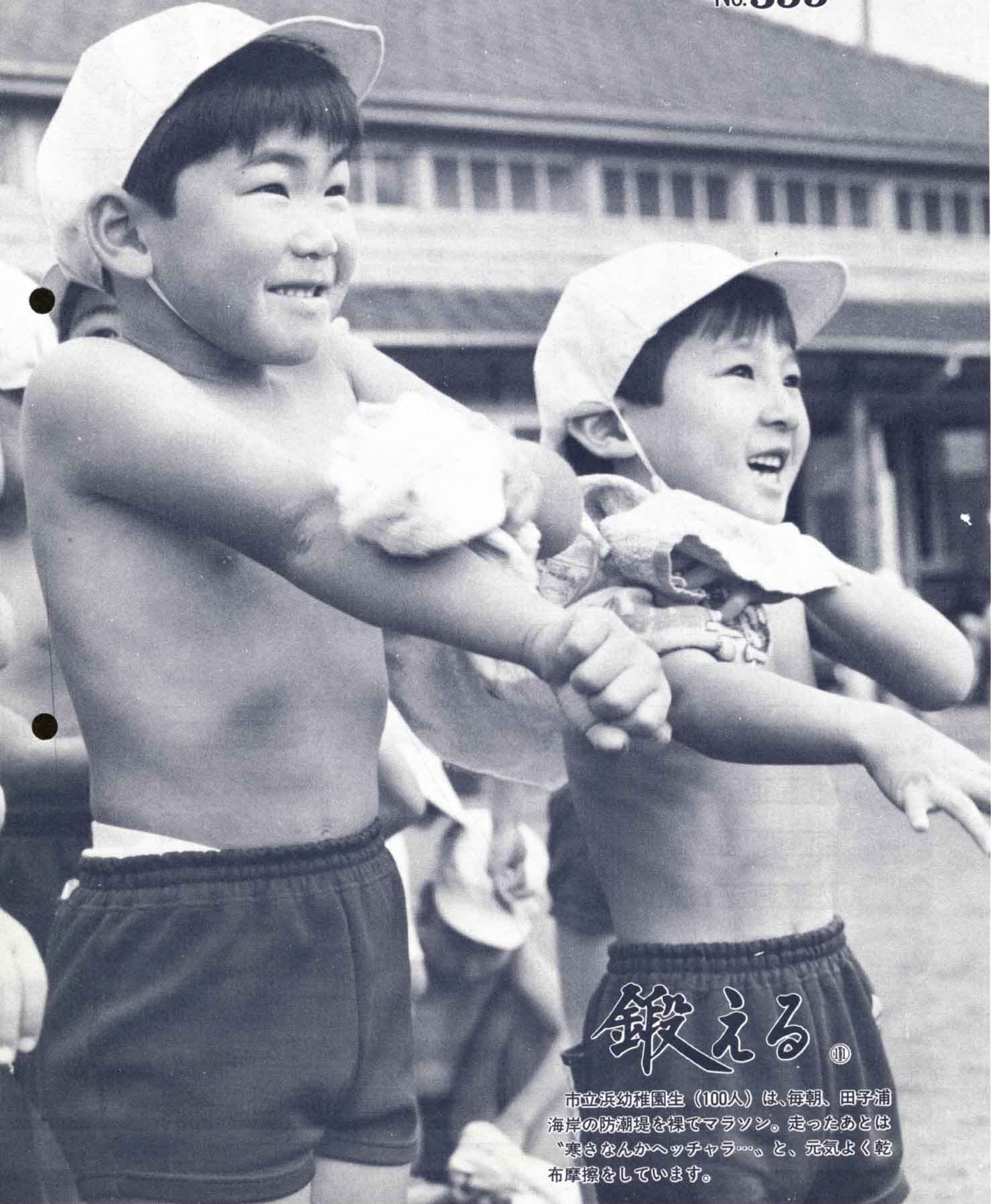


広報

# ふじ

57.12.5

No.355



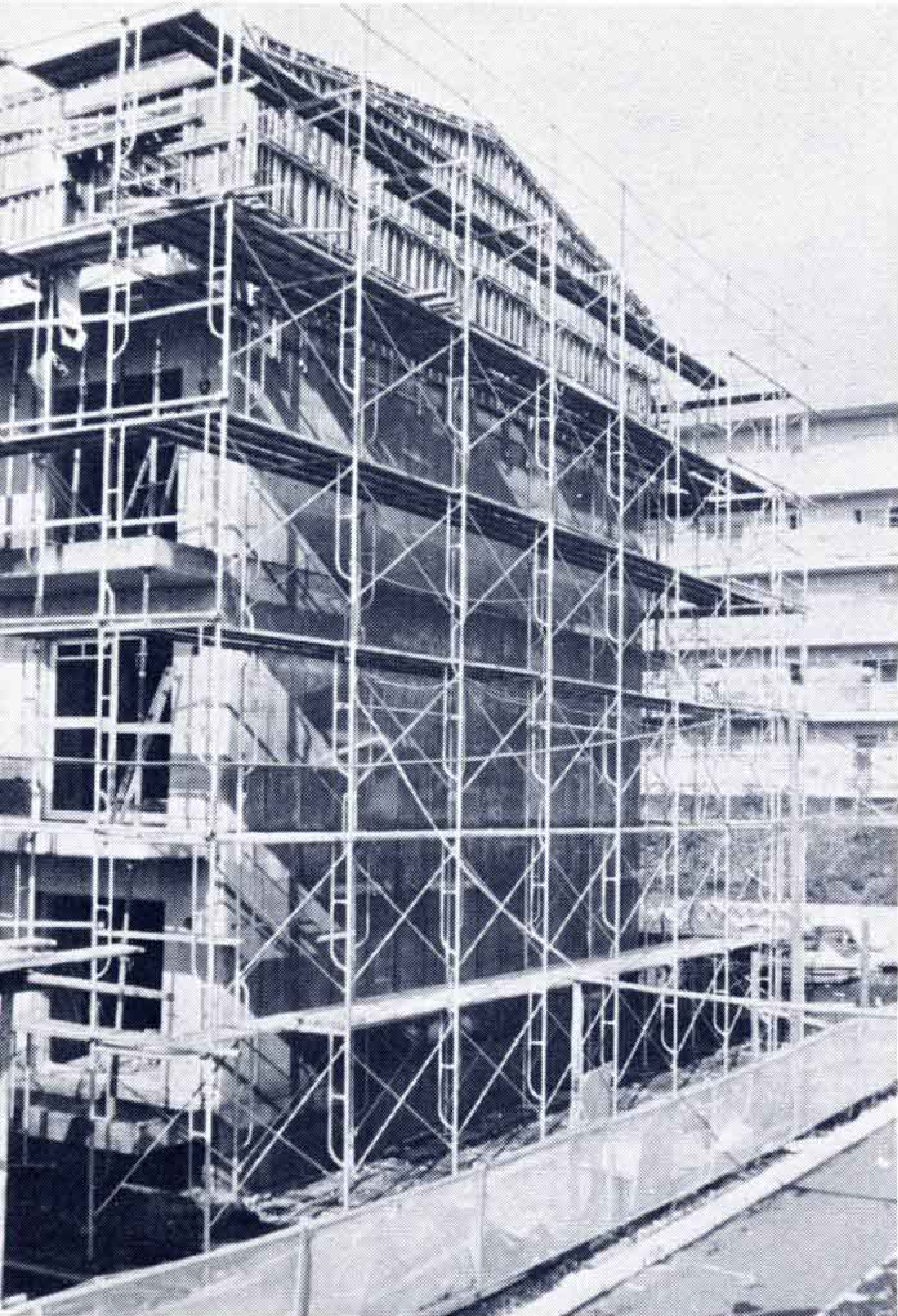
## 鍛える

市立浜幼稚園生（100人）は、毎朝、田子浦海岸の防潮堤を裸でマラソン。走ったあとは「寒さなんかへっちゃら...」と、元気よく乾布摩擦をしています。



# 56年度 決算

# 3550億

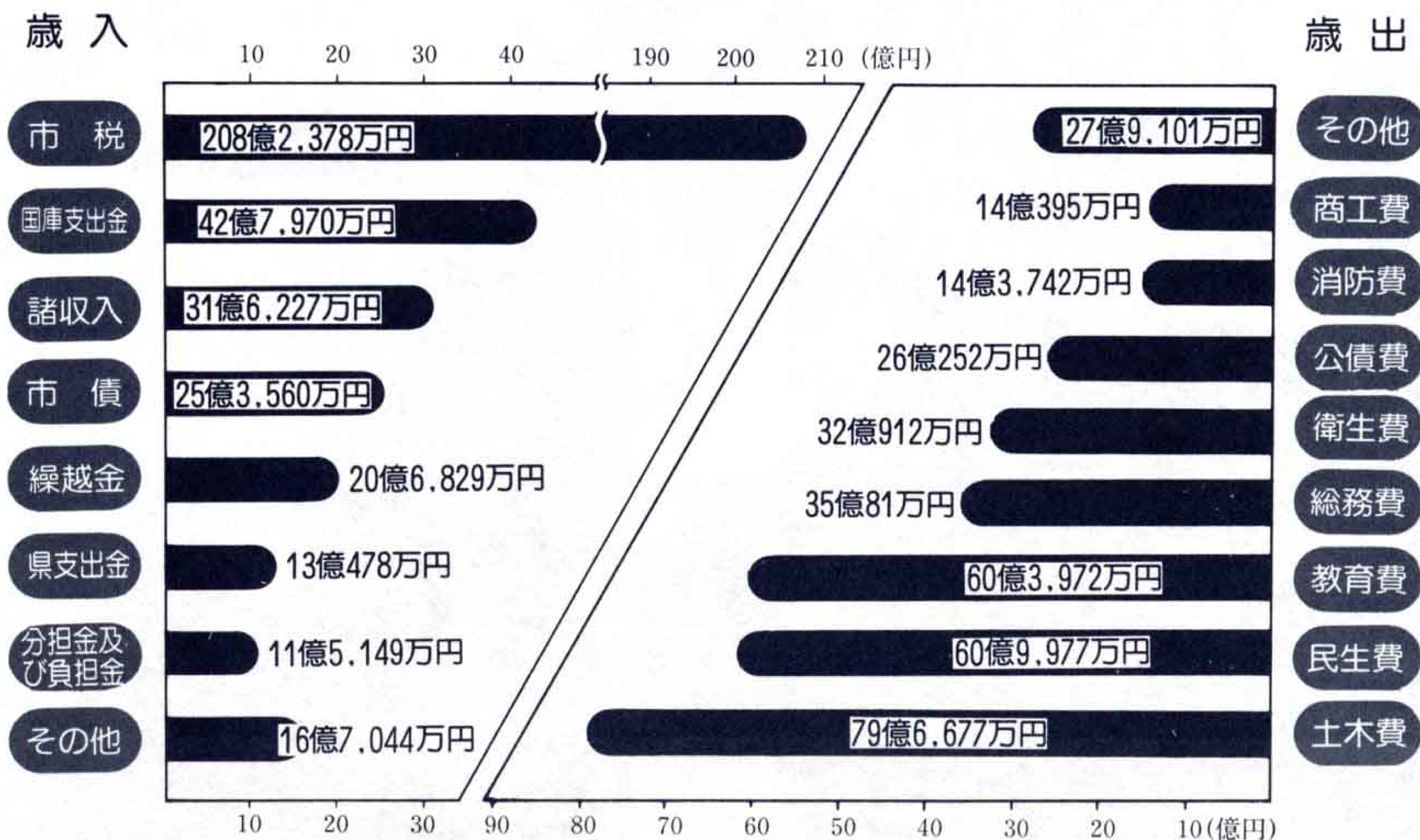


建設中の市営住宅（富士見台）

市は、市民のみなさんに、富士市のお金ややりくりがどのようになっているかを知っていただくため、毎年6月と12月の2回、「富士市の財政事情」を公表しています。今回は、昭和56年度の決算状況と昭和57年度（4月1日から9月30日まで）の財政状況をグラフを使ってお知らせします。

昭和56年度一般会計の決算状況は、歳入合計が369億9,635万円、歳出合計が350億5,109万円でした。前年対比では、歳入が2.9割、歳出が3.4割と低い伸び率を示しました。

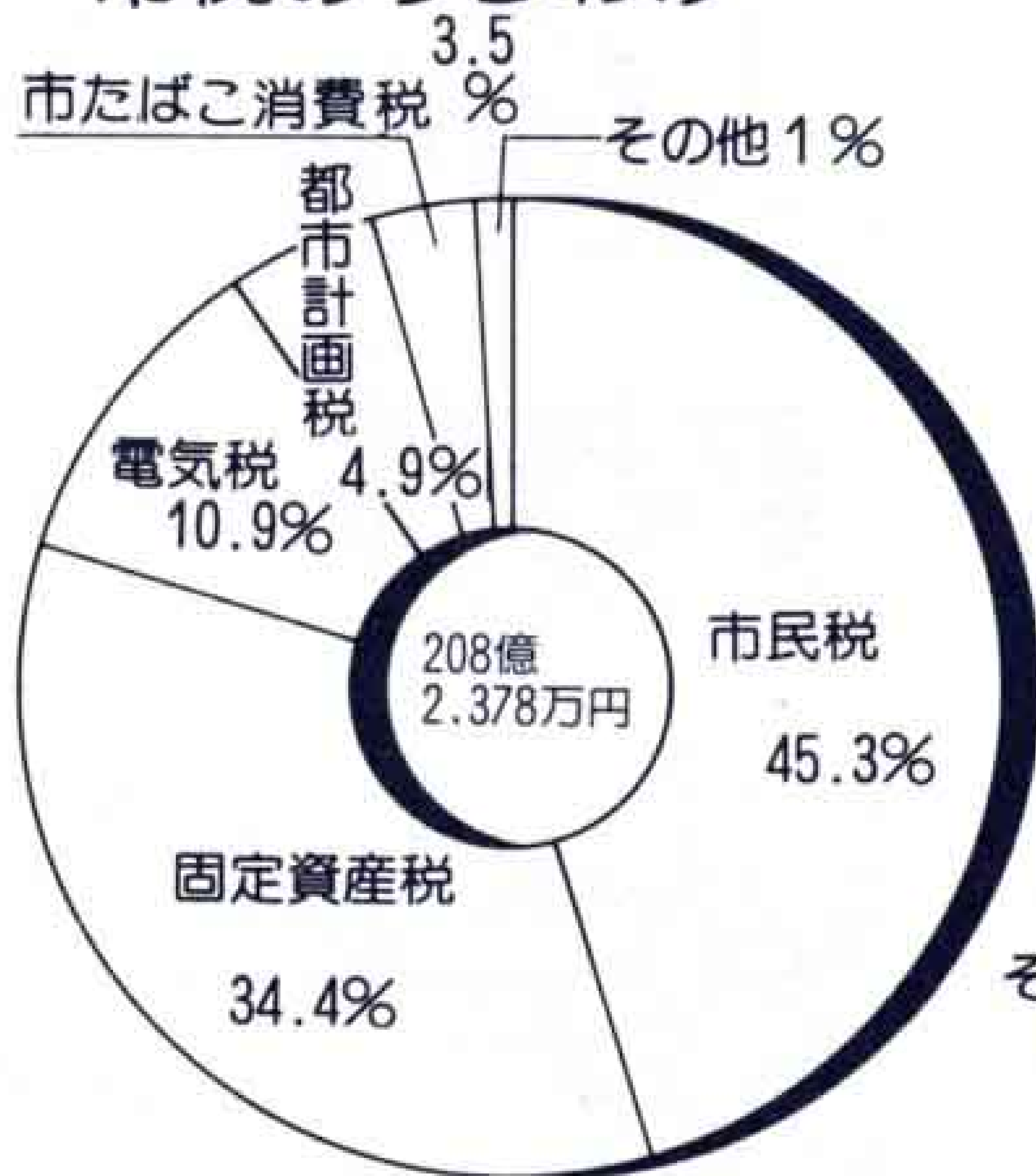
## 昭和56年度一般会計の決算状況





# 使った市の台所

## 市税のうちわけ



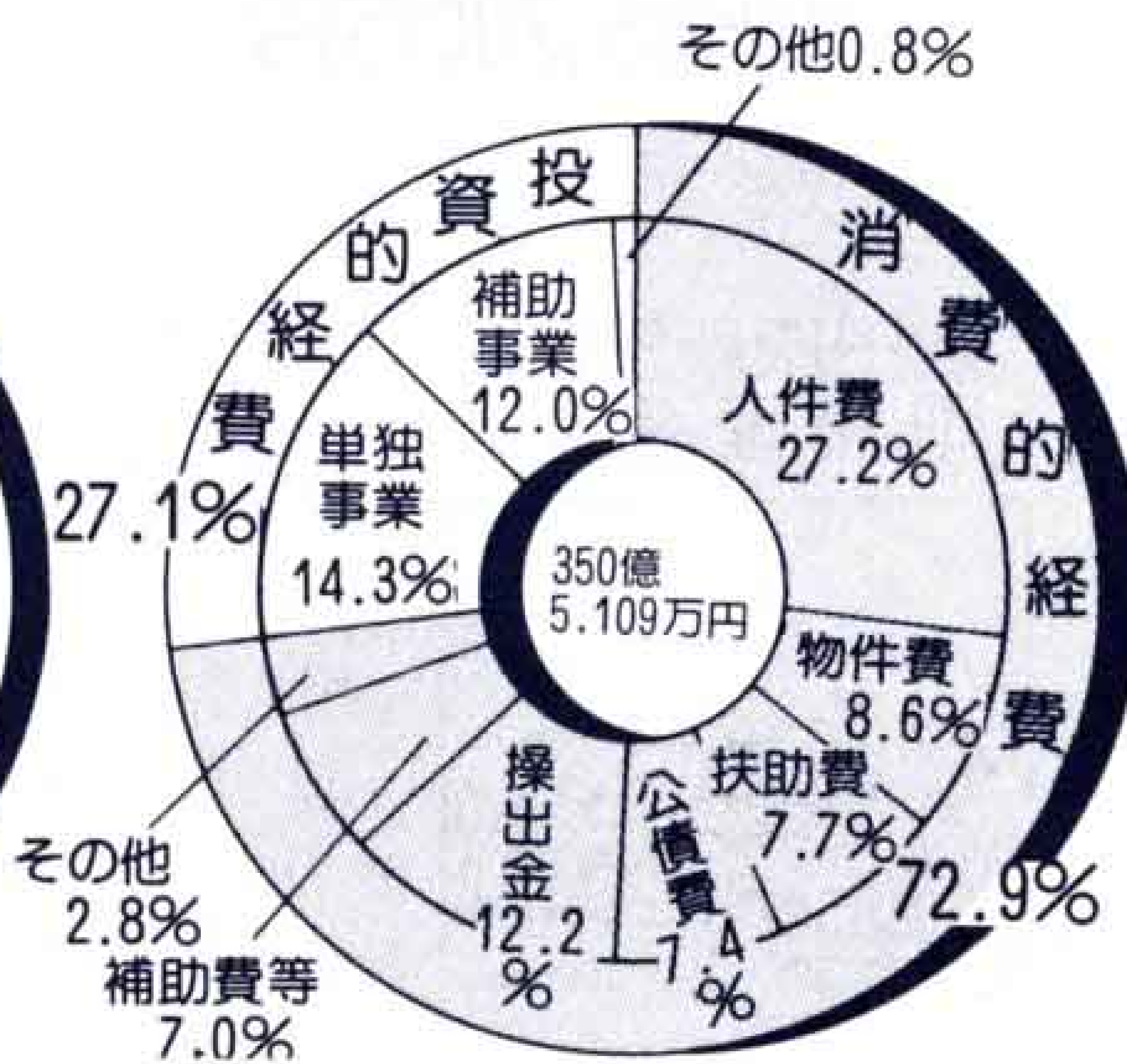
市税負担 1人9万9,129円



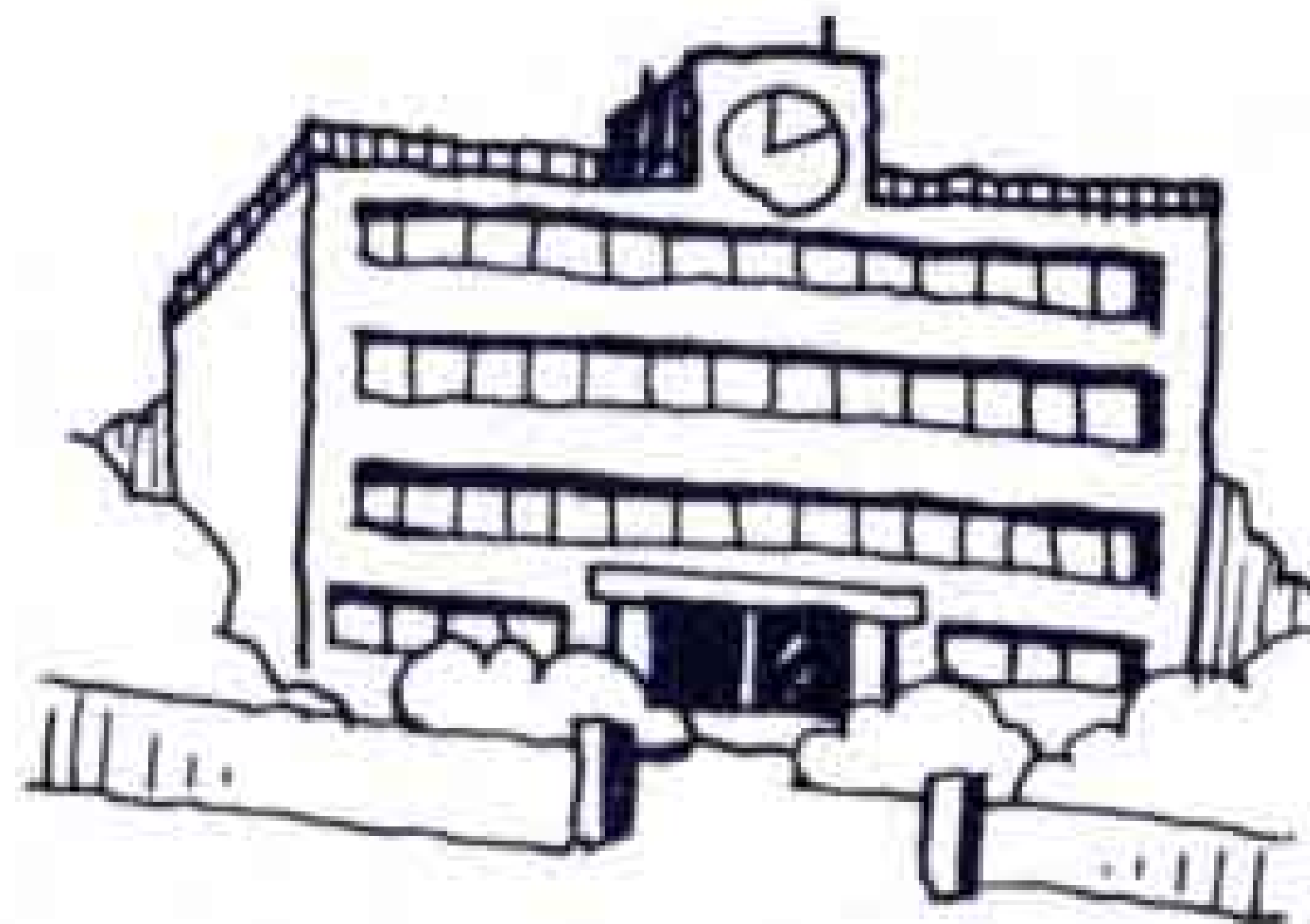
昭和56年度の市税負担状況を見ると、1人あたりの負担額は9万9,129円です。

その主なうちわけは、市民税4万4,894円、固定資産税3万4,082円、電気税1万775円、都市計画税4,862円などです。

## 性質別歳出のうちわけ



使ったお金は 1人16万6,910円



昭和56年度一般会計の歳出を市民1人あたりにすると、16万6,857円使ったこととなります。

その主なうちわけは、土木費に3万7,925円、民生費に2万9,046円、教育費に2万9,037円、総務費に1万6,665円などです。

## 市債の状況

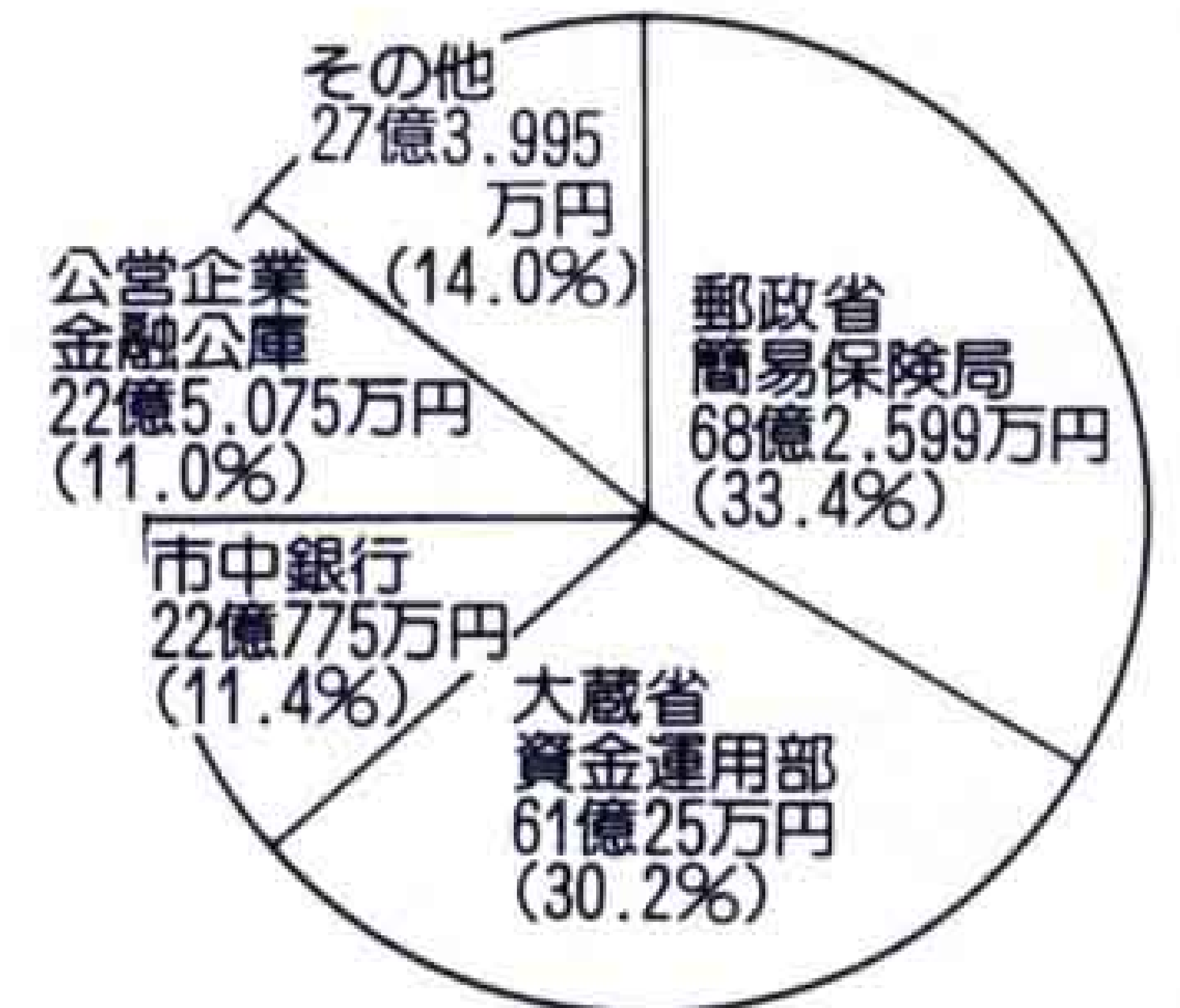
市の借金を市債といいます。道路や学校を造るには、巨額な費用が必要となり、市税や補助金だけでは賅えません。そこで、国や銀行からお金を借ります。

現在の市債をみると次のとおりです。(57.9.30現在)

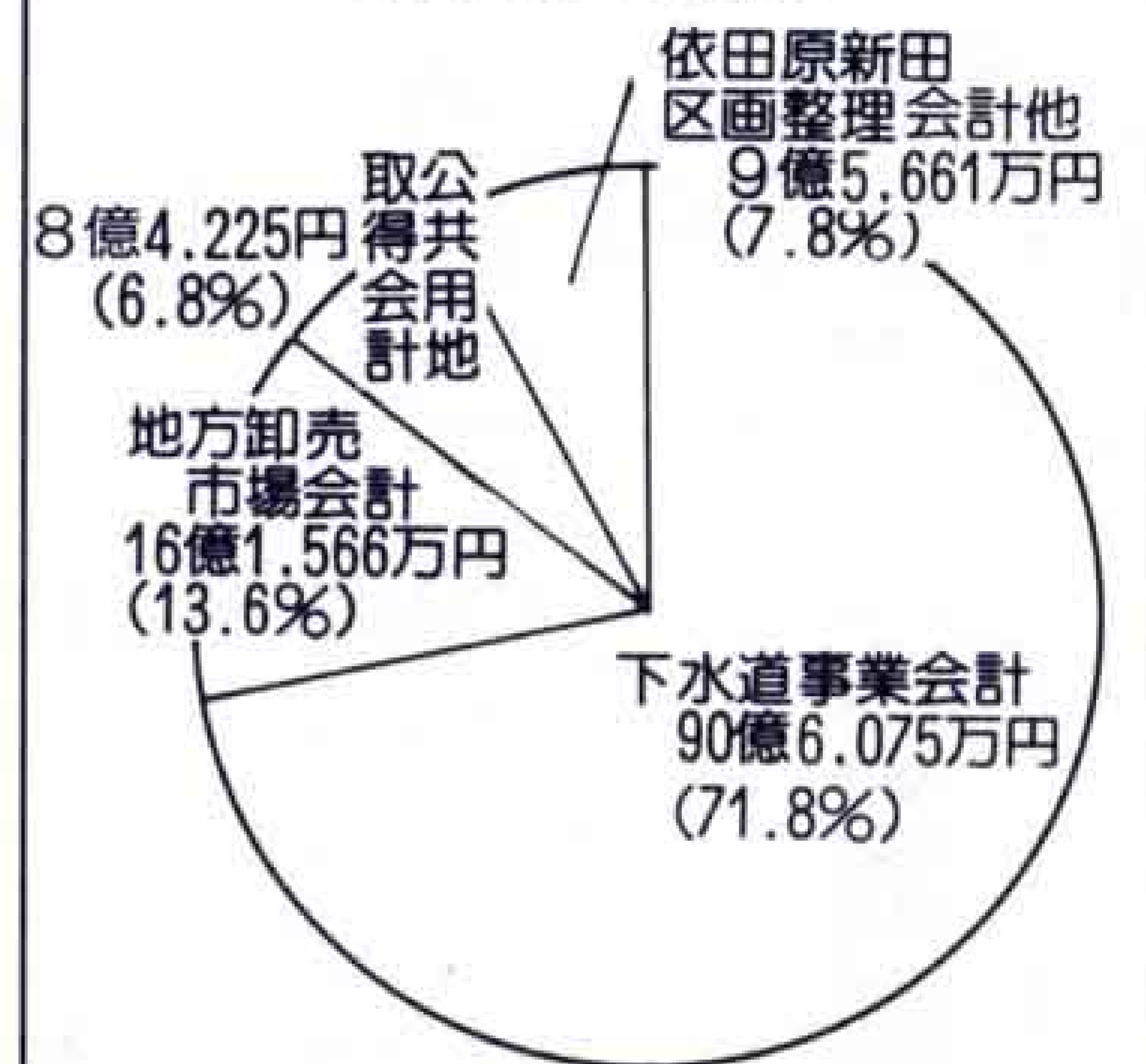
市債総額 398億2,703万円

- ・一般会計 201億2,469万円
- ・特別会計 124億7,527万円
- ・水道会計 50億8,958万円
- ・病院会計 21億3,749万円

## 一般会計債



## 特別会計債



## 市有財産はこれだけあります。

有価証券 2,438万円



土地 4,894万平方メートル



建物 51万2,399平方メートル



立木 18万8,768立方メートル

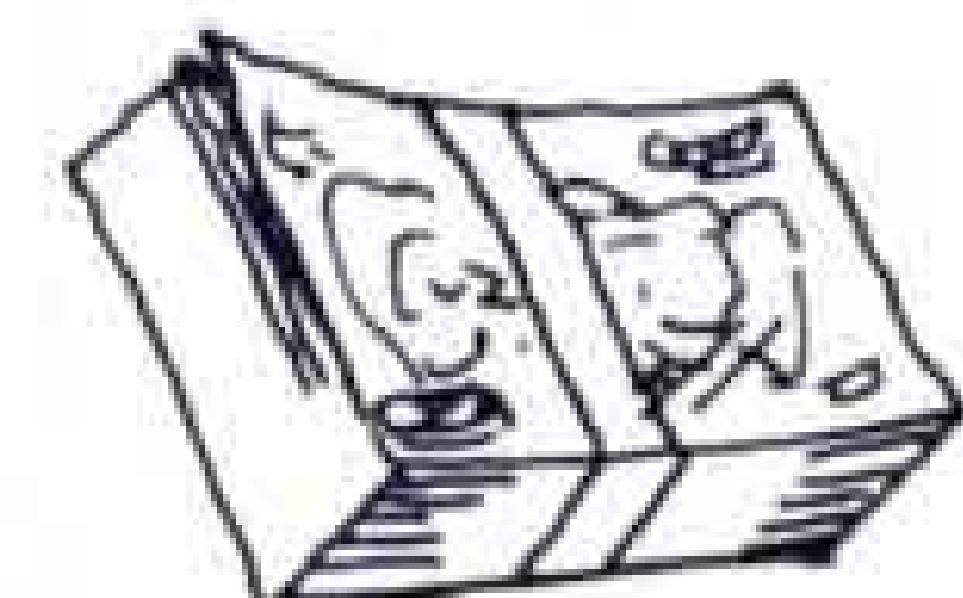


車両 245台



(昭和57年9月30日現在)

## 基金の現在高 18億4,348万円



基金の主なものは、国保支払準備基金、土地開発基金、総合市民文化会館基金です。



# 昭和56年度 特別会計 企業会計の決算状況

◎昭和56年度の特別会計・水道事業会計・病院事業会計の決算状況は次のとおりです。

## 特別会計

(財産管理等特別会計は省略しました)

**歳入総額**  
126億 400万円

**歳出総額**  
122億5,700万円

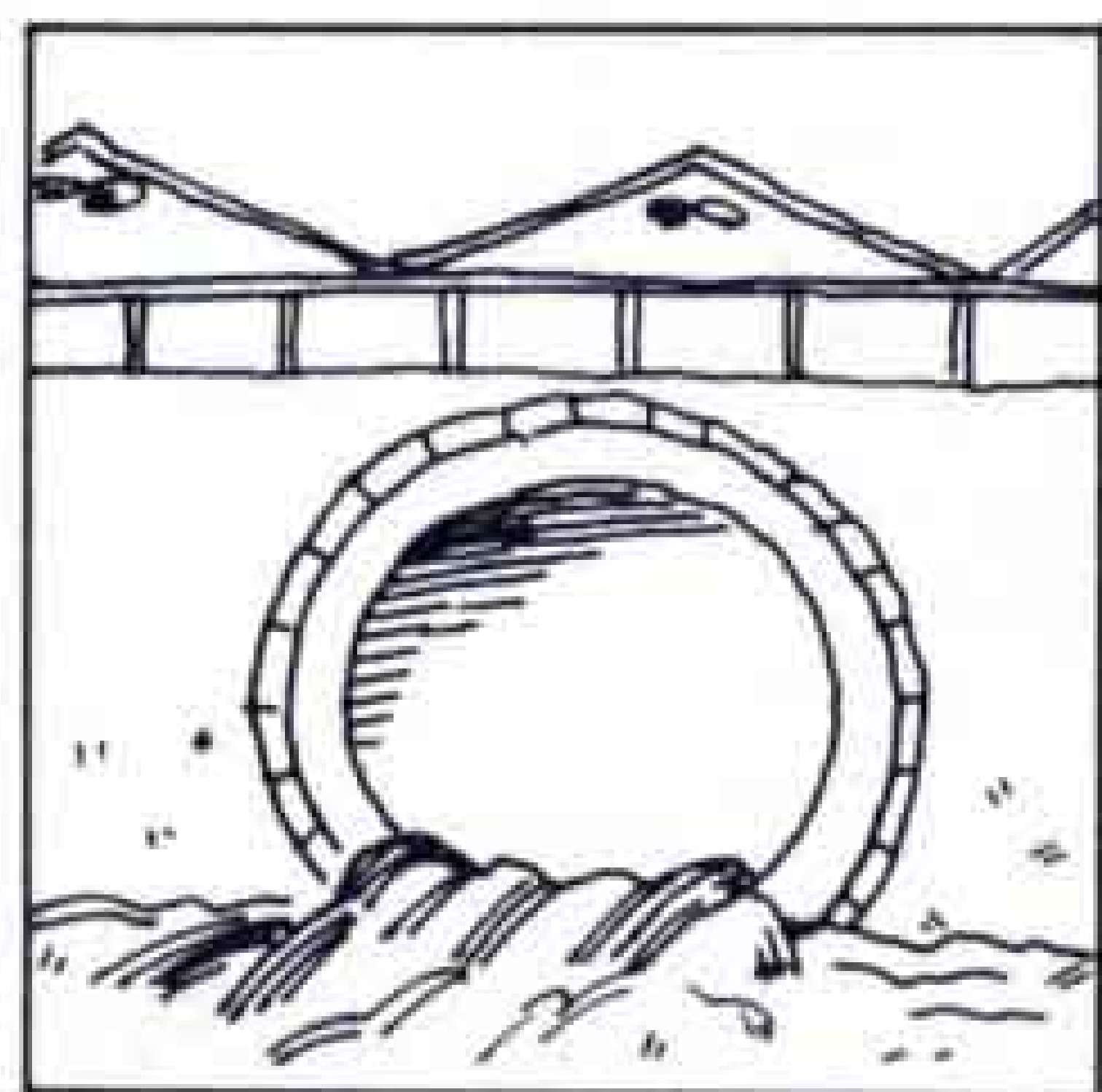
### 国保会計



歳入  
46億 859万円

歳出  
45億 779万円

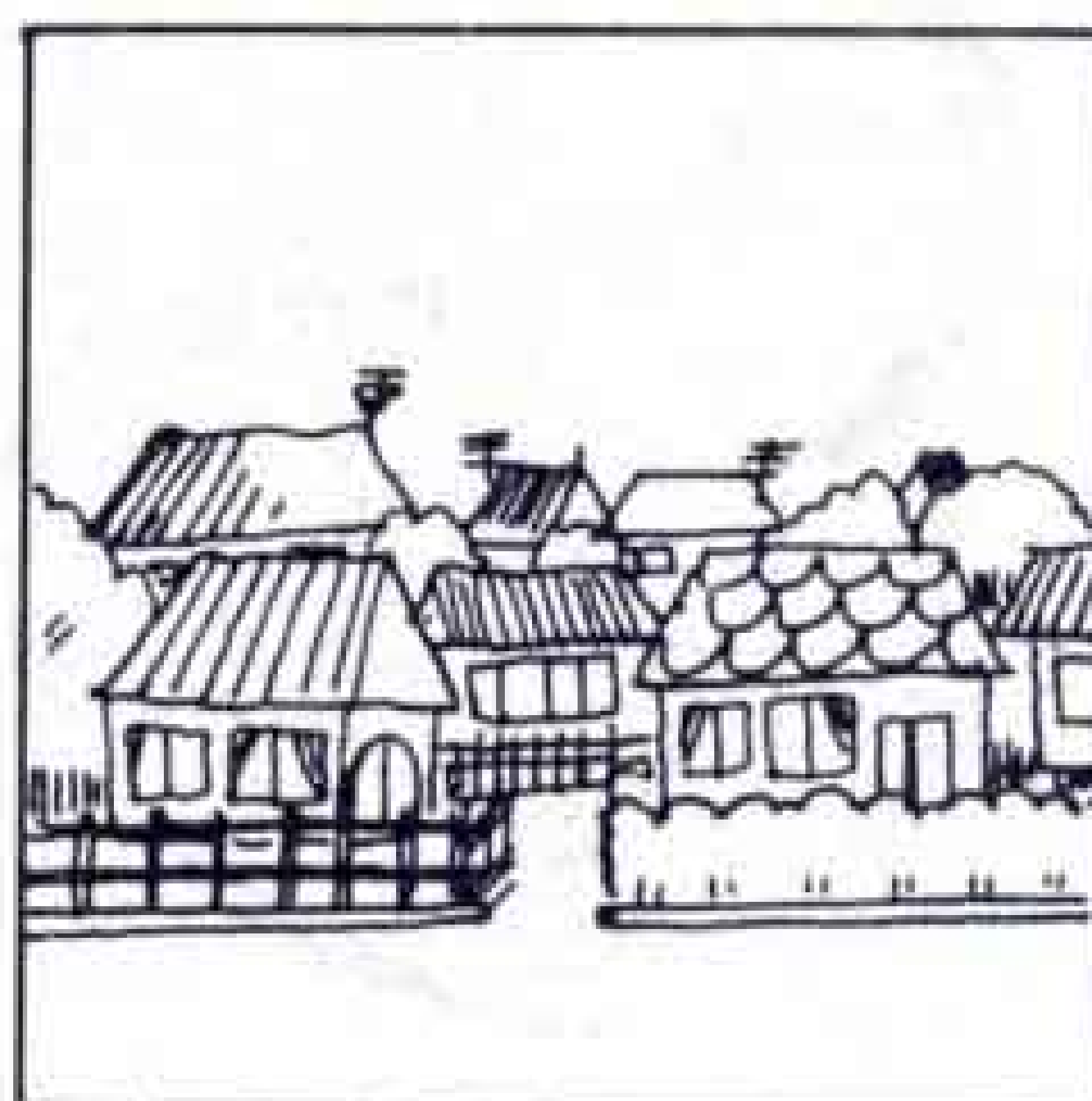
### 下水道会計



歳入  
51億4,298万円

歳出  
50億1,475万円

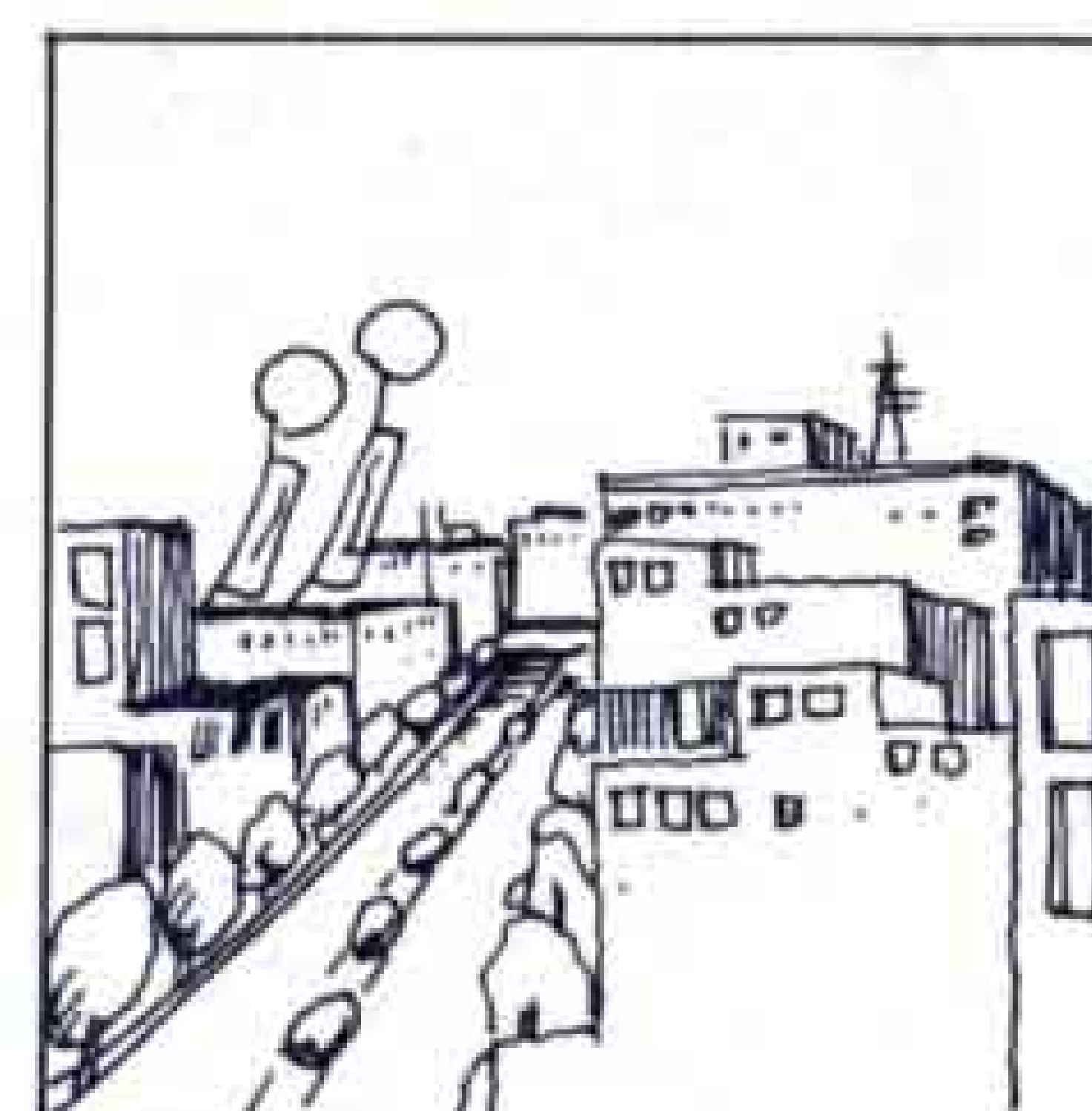
### 依田原新田区 画整理会計



歳入  
8億4,649万円

歳出  
8億2,332万円

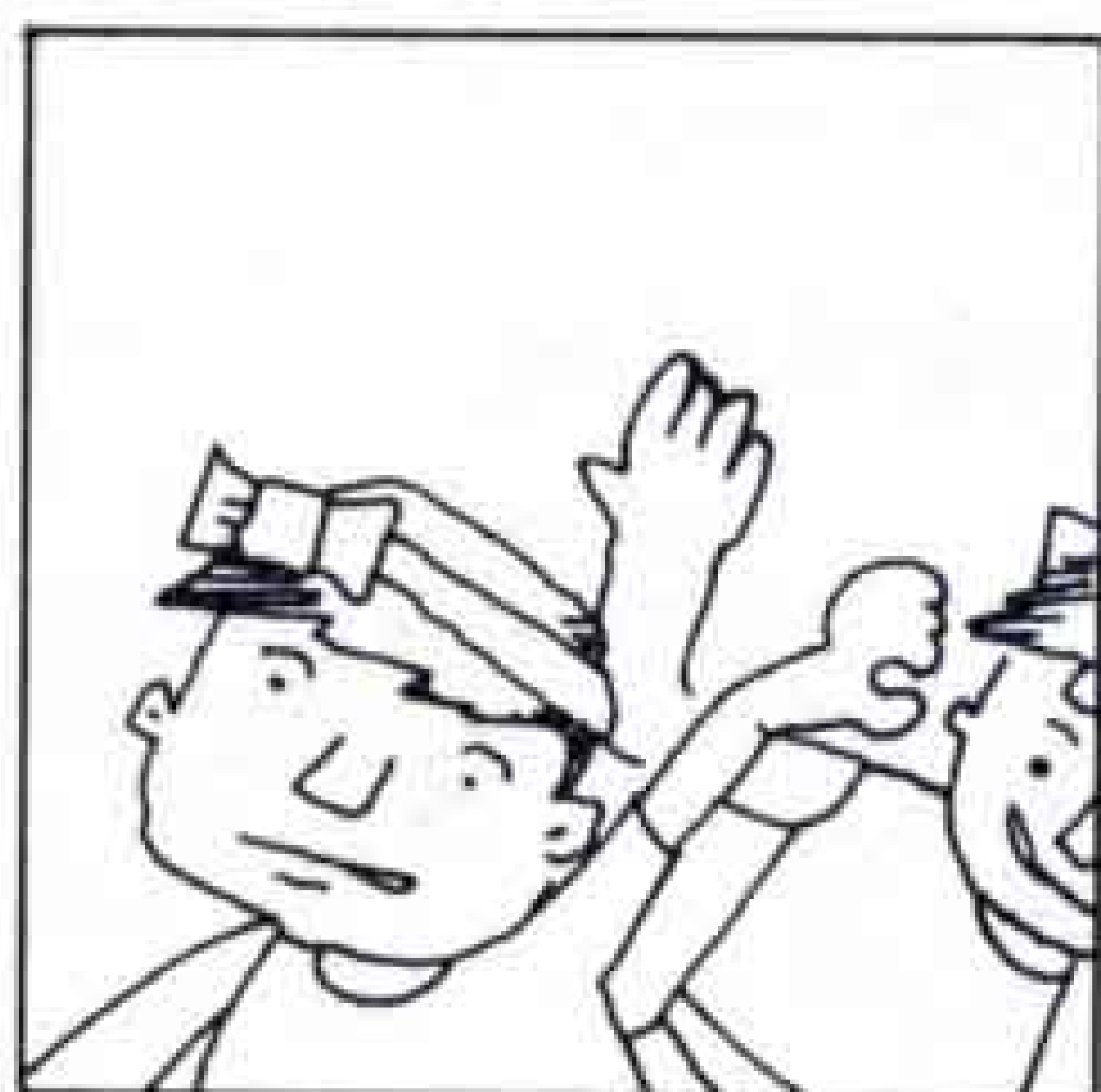
### 富士中部区画 整理会計



歳入  
4億7,043万円

歳出  
4億6,680万円

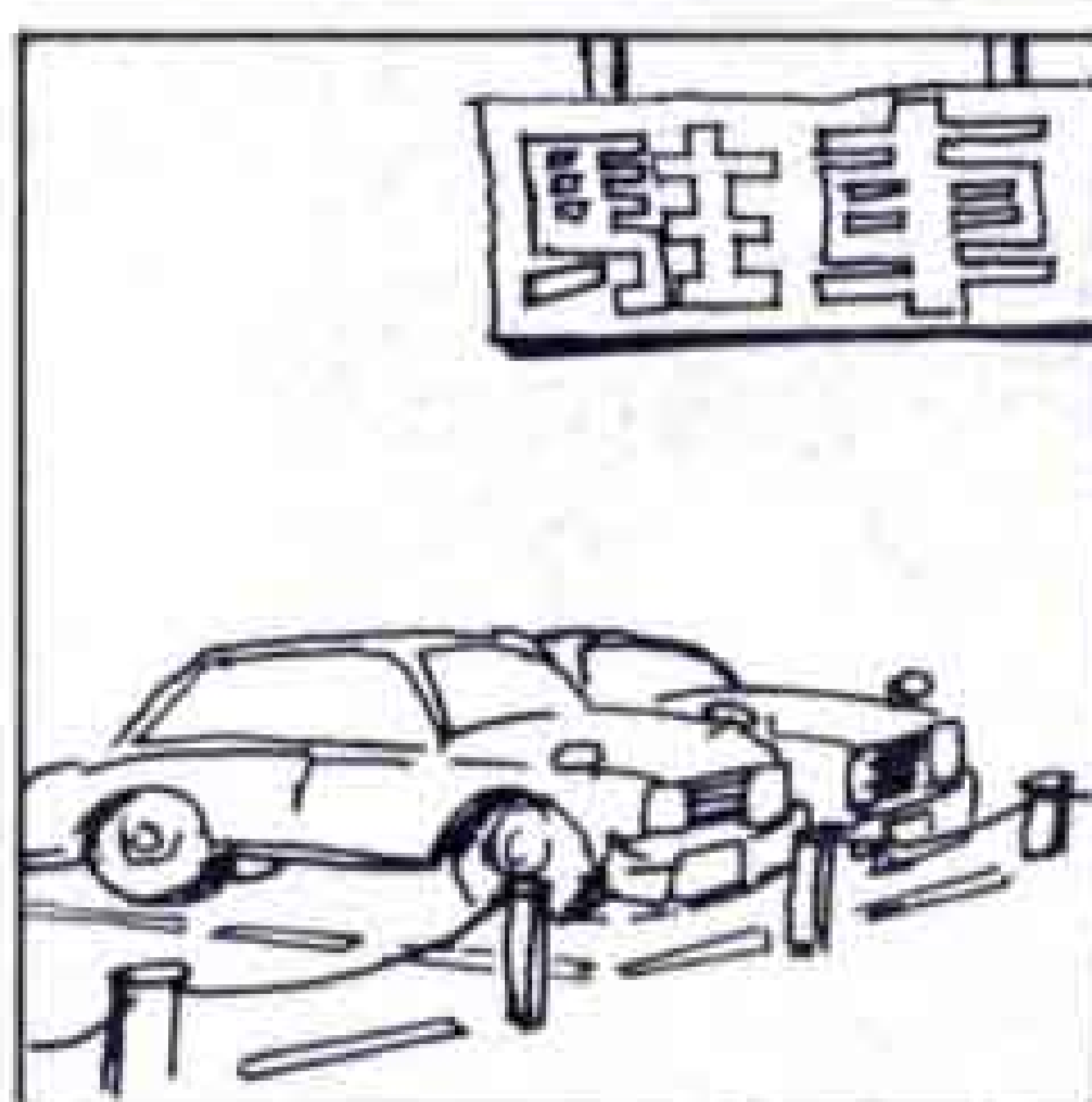
### 地方卸売 市場会計



歳入  
5億6,431万円

歳出  
5億6,227万円

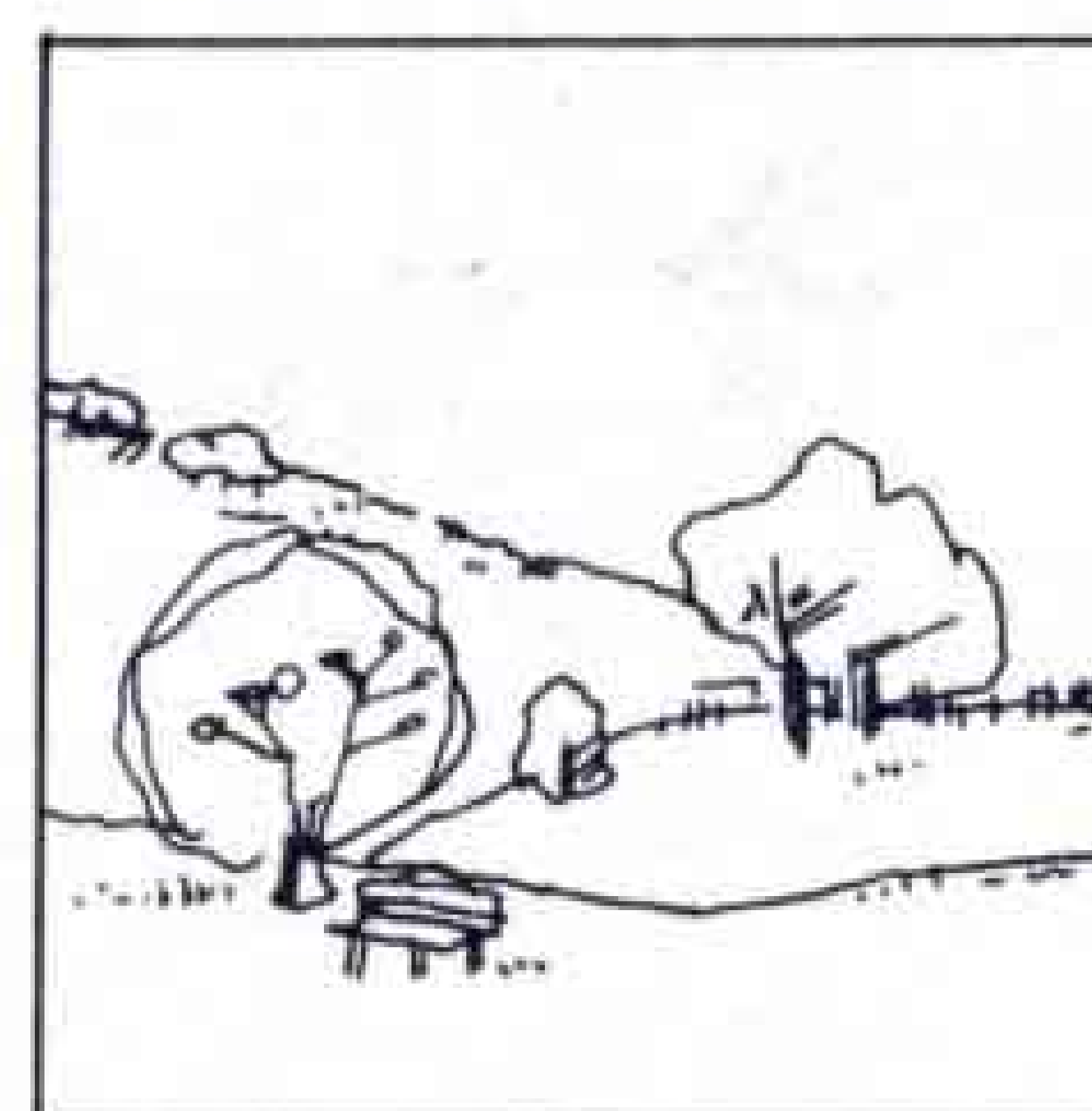
### 駐車場会計



歳入  
6,398万円

歳出  
5,871万円

### 公共用地先行 取得会計

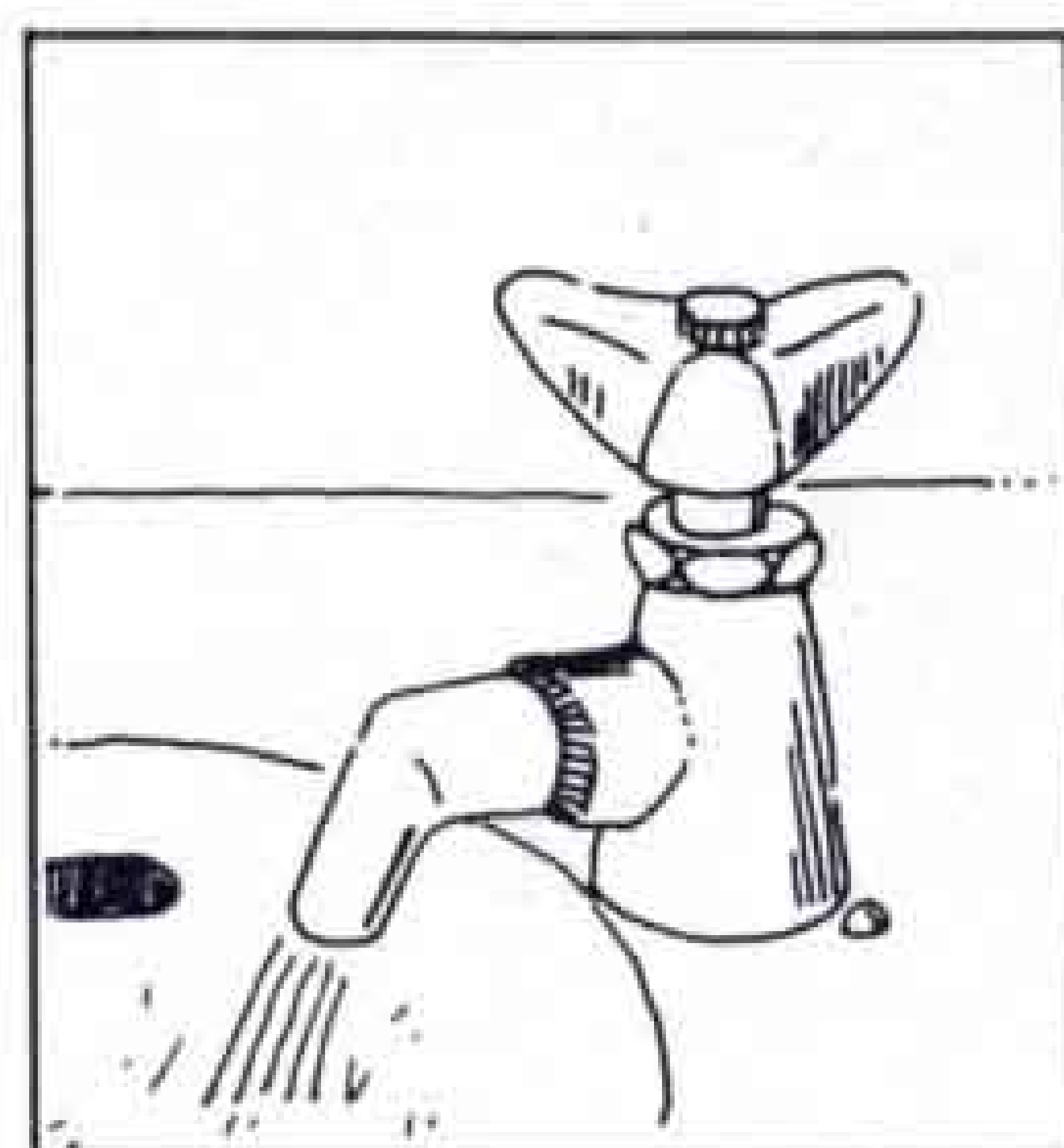


歳入  
7億6,690万円

歳出  
7億6,668万円

## 水道事業

収入合計 18億 710万円  
 営業収益 16億8,632万円  
 営業外収益 1億2,077万円  
 特別利益 1万円  
 支出合計 18億2,365万円  
 営業費用 14億9,025万円  
 営業外費用 3億3,340万円



純損失 1,655万円  
 総配水量 3,203万  
 9,325立方メートル  
 1日平均 8万7,779立方メートル  
 1日1人平均 481リットル  
 (昭和56.4.1~57.3.31)

## 病院事業

収入合計 33億7,918万円  
 医業収益 28億4,713万円  
 医業外収益 5億3,205万円  
 支出合計 33億3,819万円  
 医業費用 32億6,621万円  
 医業外費用 7,198万円  
 純利益 4,099万円



但し、一般会計からの補助金1億9,580万円が営業外収益の中に含まれています。  
 入院患者 9万6,503人  
 外来患者 20万3,321人  
 外来1日平均 684人  
 (昭和56.4.1~57.3.31)



57年度予算の状況

# 新病院建設費に 今年度は 25億円

昭和57年度の予算額は、9月30日現在で、一般会計374億6,690万円、特別会計104億4,600万円、公営企業会計90億9,900万円、総額570億1,190万円になります。

一般会計は、当初予算が362億3,000万円でしたが、その後、2回の追加補正により12億3,690万円が追加されました。

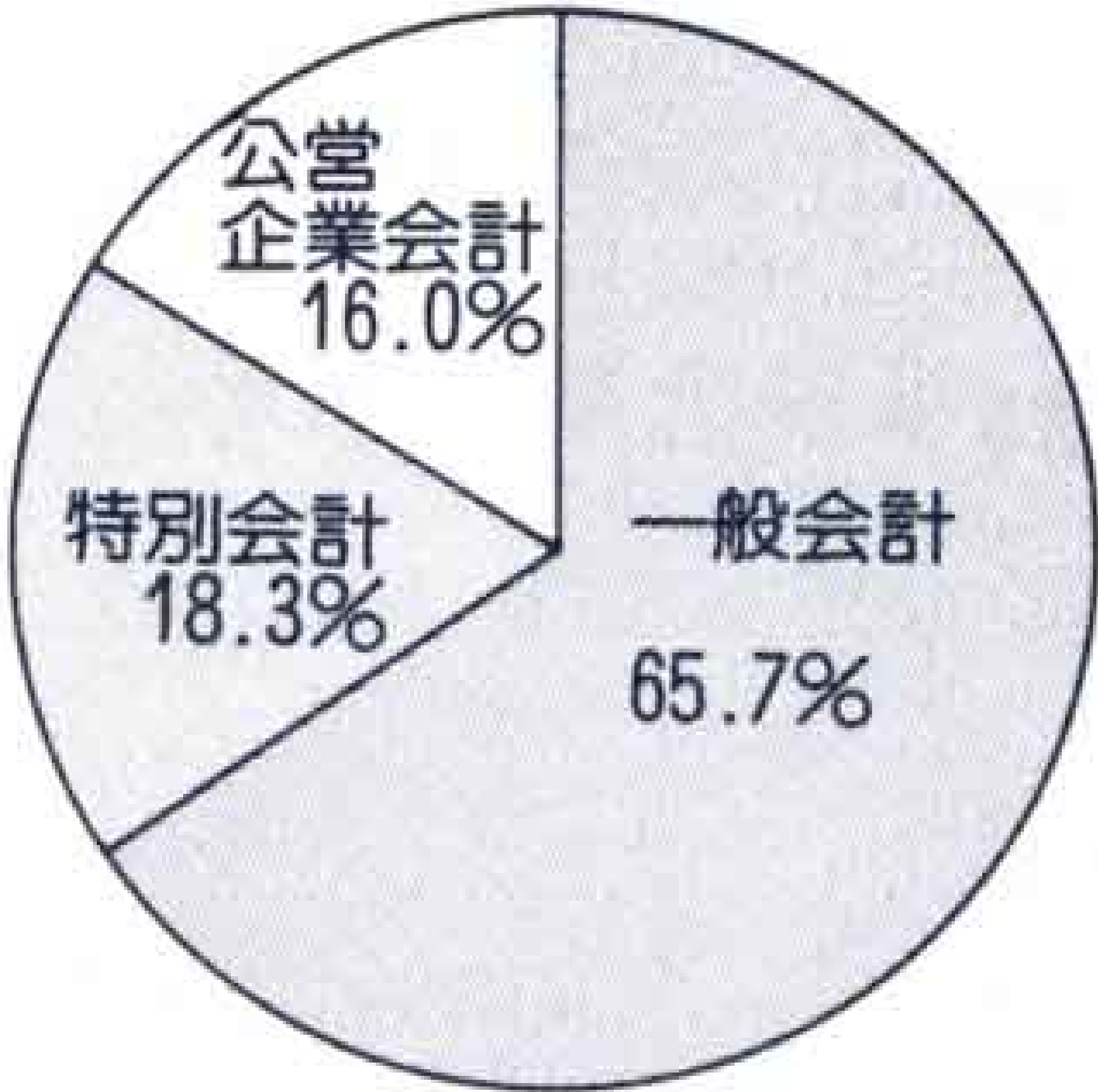
一般会計を前年度と比べると、3.4

倍と低い伸び率を示しています。

特別会計では、下水道事業として東部終末処理場の基本設計と一部管渠の布設費が含まれています。

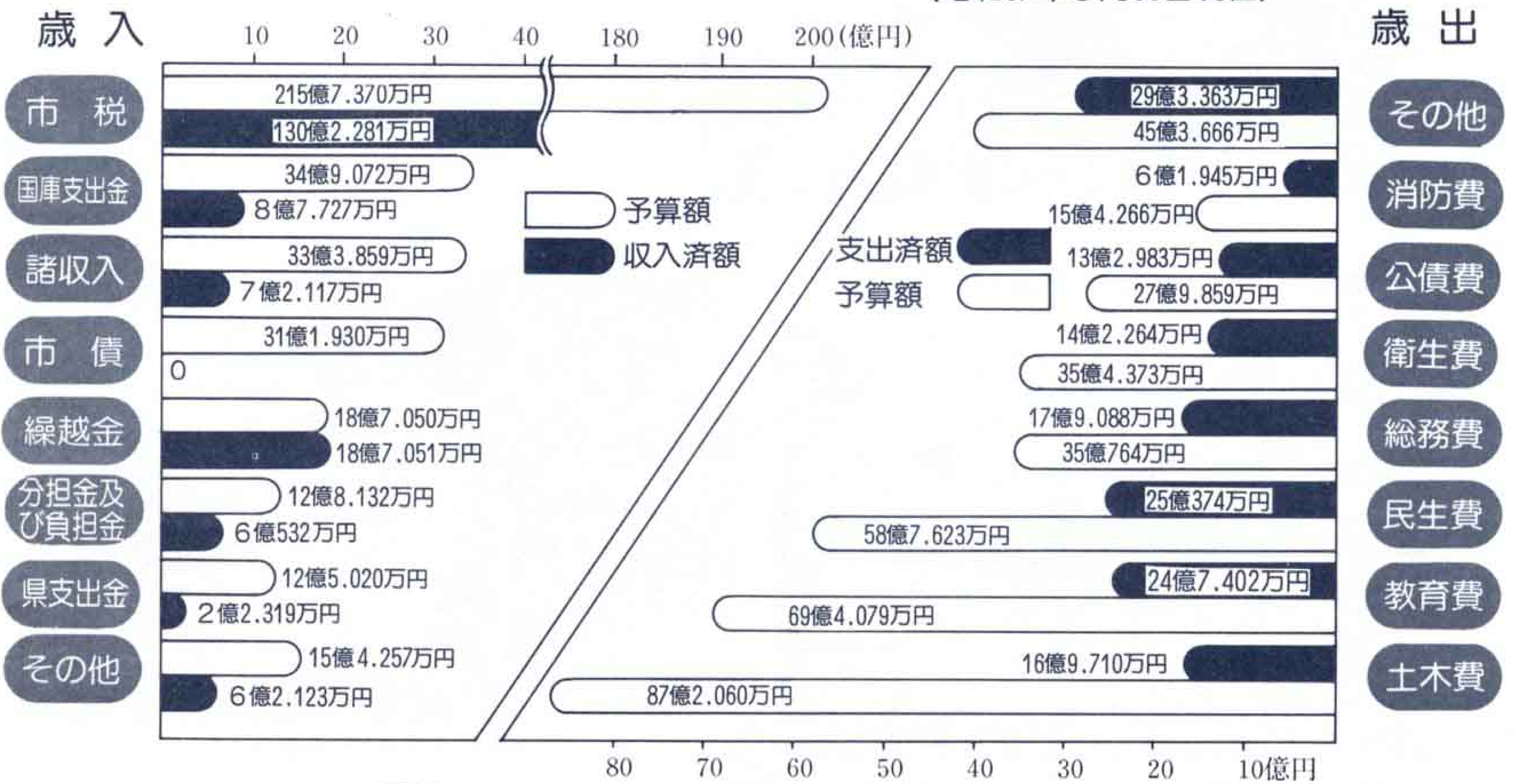
公営企業会計のうちわけは、水道会計が27億1,600万円、病院会計が63億8,300万円です。病院会計には、新病院建設費25億8,000万円が含まれています。なお、病院建設費は、3カ年の継続事業となります。

会計別予算割合

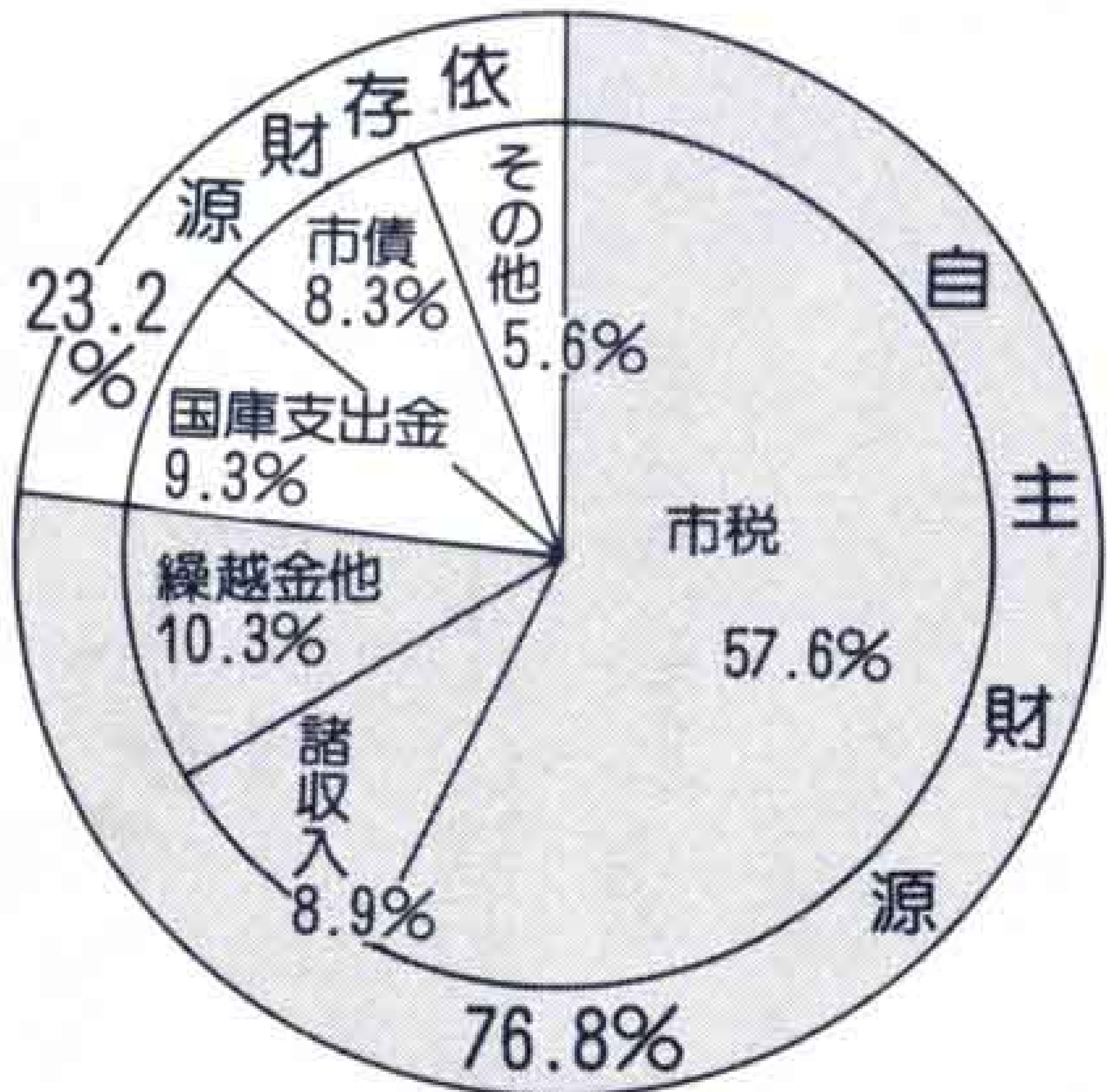


## 昭和57年度 一般会計の予算及び執行状況

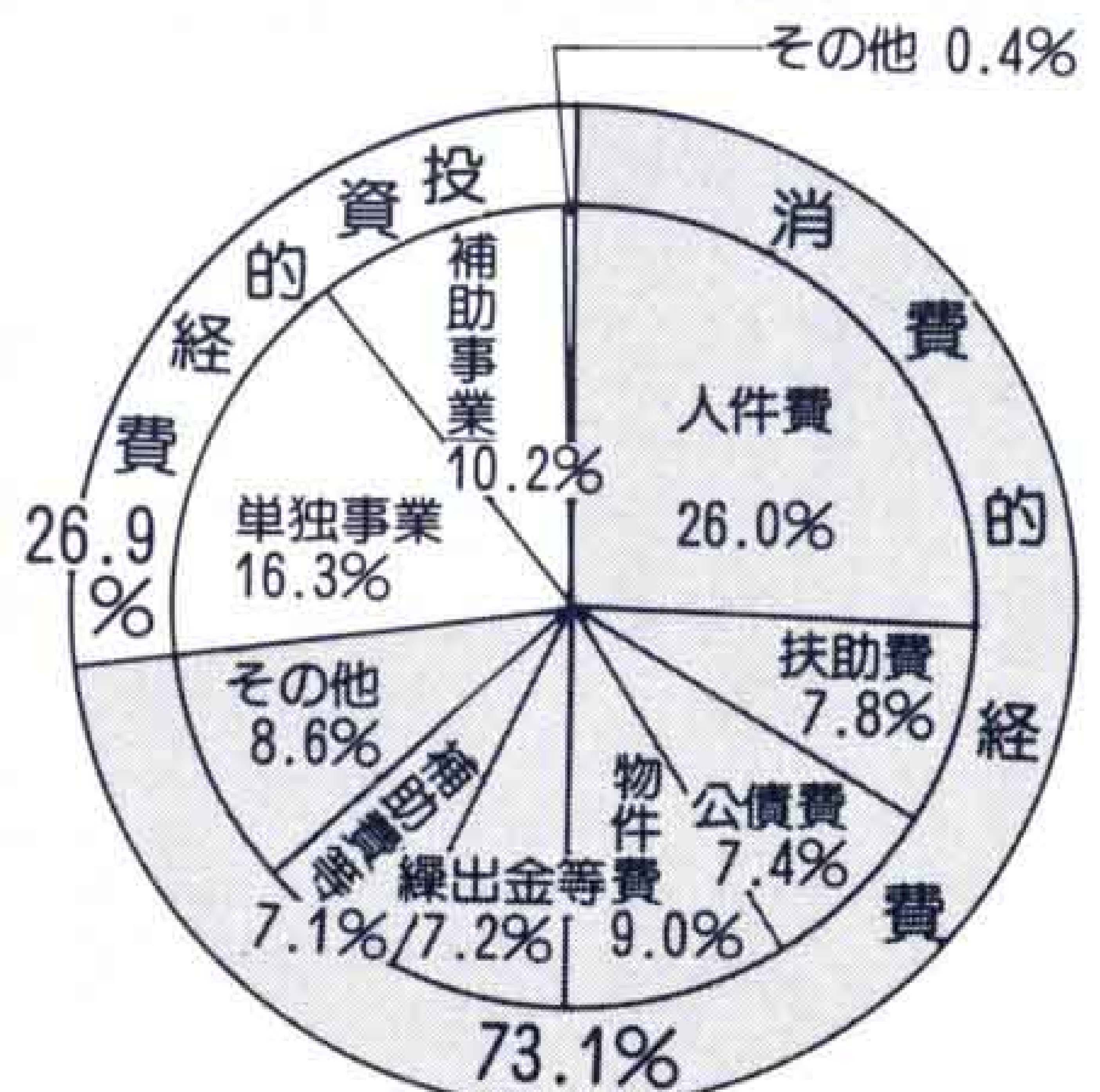
(昭和57年9月30日現在)



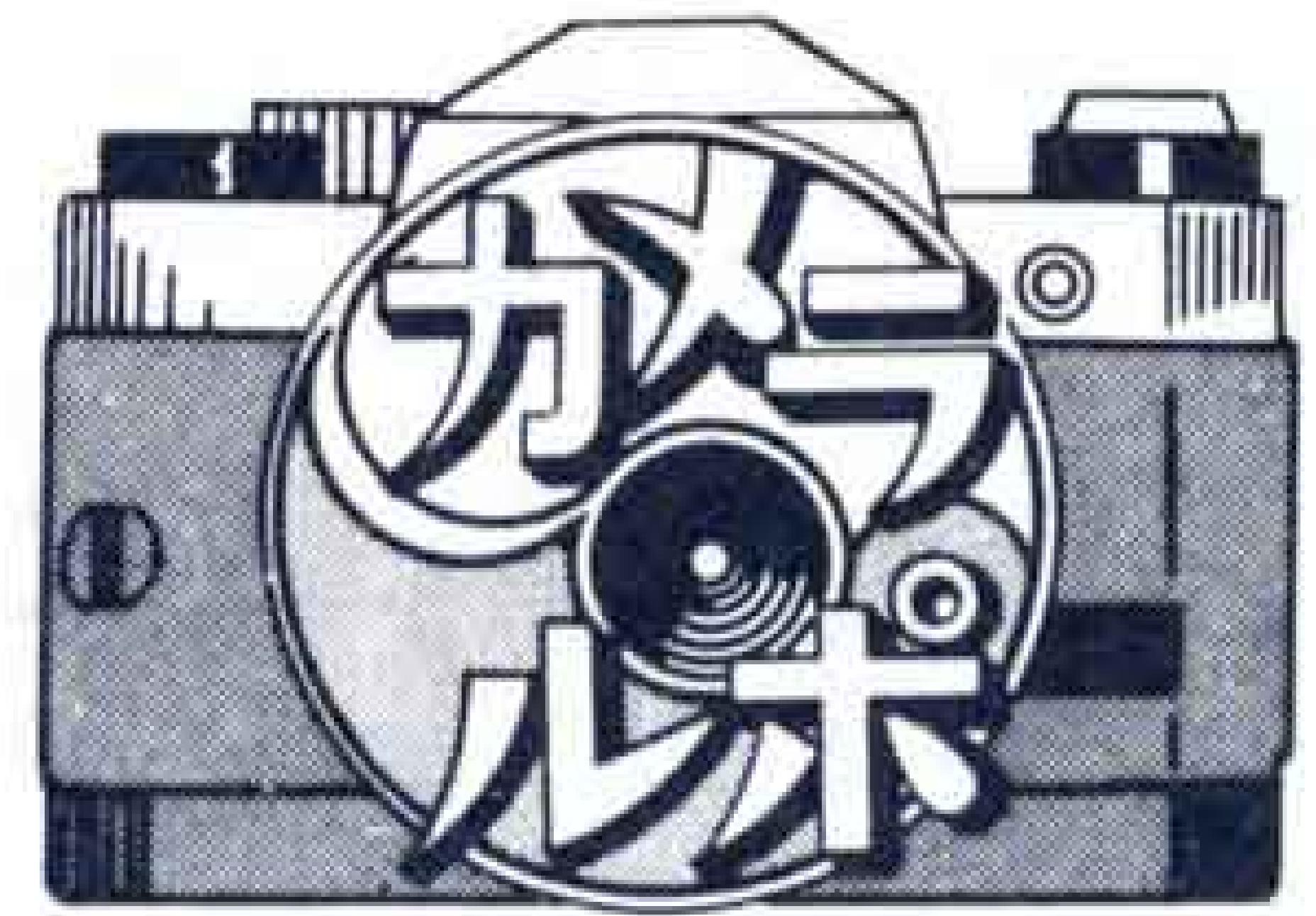
歳入の財源別状況



歳出の性質別状況







◁左にまがりまゝス



## 岩松小が団体優勝 自転車安全乗り方大会

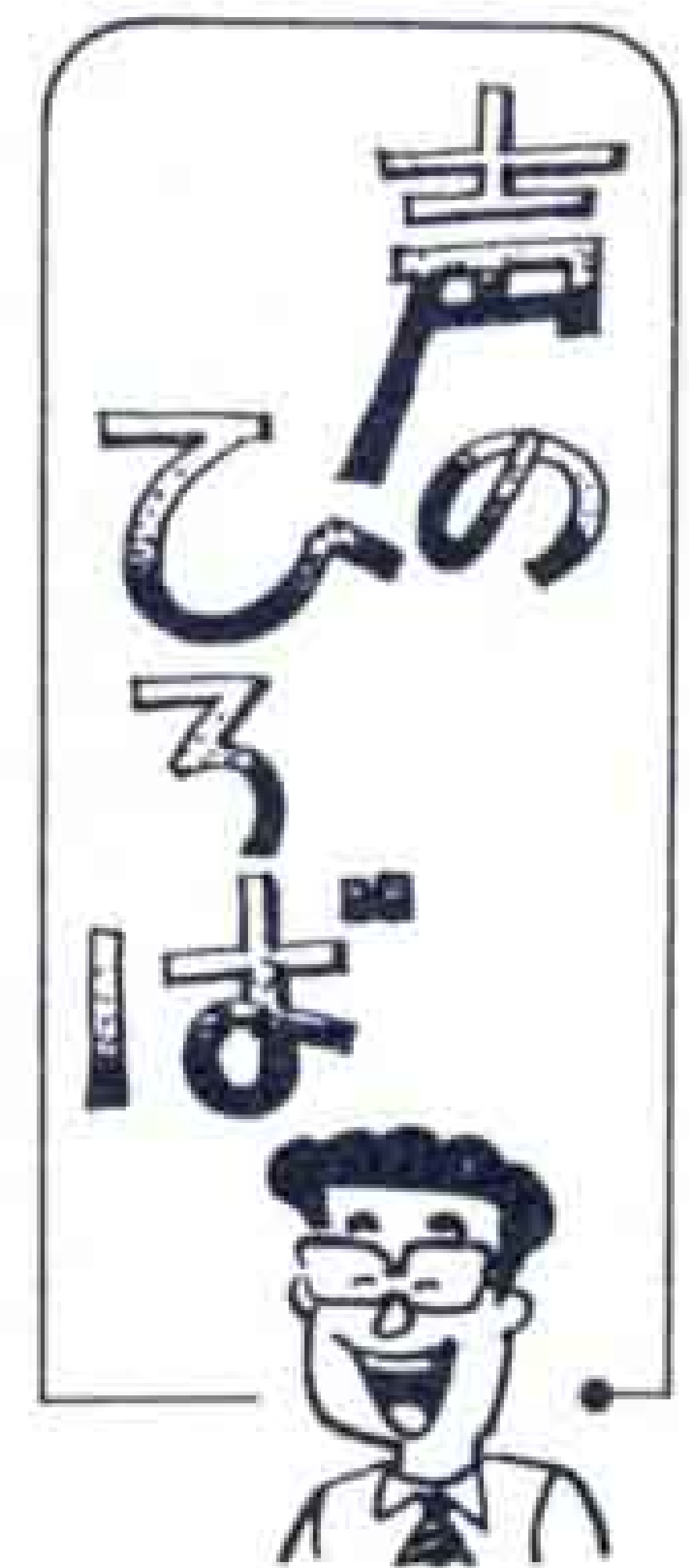
第10回富士市自転車安全乗り方大会が11月14日、昭和自動車学校で行われ、岩松小学校が団体優勝しました。市内の小学校9校から90人が参加し学科と実技を競った結果、成績は次のとおりです。

- ◇団体 優勝岩松小、2位丘小、3位富士第二小
- ◇個人6年生 優勝鈴木和寿(岩松小) 2位平森武晴(富士第一小) 3位林 和正(今泉小)
- ◇同5年生 優勝桜井多聞(岩松小) 2位鈴木真貴子(丘小) 3位三品博雅(同)
- ◇同4年生 優勝梅原渉(岩松小) 2位宮下英明(富士第二小) 3位山田陽一(大淵第一小)

▽右ヨシ、左ヨシ、後方ヨシ、前方ヨシ発進



△踏切の横断は自転車を引いて



### 文化ホールの建設を

(おたずねします) 去年は富士市、そして今年も沼津市に新しいホールができました。どちらもとても立派なホールです。

富士市には文化センターと市民会館があります。どちらも合併以前の施設で、二十一万都市となった現在、ふさわしいものとは思えません。

そこでぜひ、新しいホールを建ててほしいと思います。(横割Aさん)

(おこたえします) 新しい文化施設の建設については、文化団体をはじめ多くのみなさんから要望があります。

現在、富士市新総合計画の路線に沿って、(仮称)総合市民文化会館建設のための基金を積み立てて、それに備えています。

この建設(規模・場所等)については、多目的利用の構想を持ちながら、市民各層の意見を十分うかがいます。

その意見を集約し、検討して、市民文化の普及・向上のため建設を促進していきたいと考えています。

(市文化振興課)





△あいさつする期成同盟会々長の渡辺富士市長

## 新幹線富士駅設置を 目指し拡大総会

新幹線富士駅設置を願い、「新幹線富士駅設置促進期成同盟会」の拡大総会が11月22日、市農協会館(ホワイトパレス)で開かれました。

同会は、富士、富士宮、芝川、富士川、蒲原、由比、山梨県身延、南部、富沢の2市7町で構成。

総会には、市・町長、議長をはじめ顧問の国会・県会議員、それに関係諸団体の代表約300人が出席、今後の運動方針や決議文を採択し、新駅設置に向けて強力な運動を進めていくことになりました。

札幌市役所には、喫茶コーナーもあって、主婦なども井戸端会議の場所のように気軽に利用しているわ。お茶を飲んで雑談できたり、気軽に集う場所にならなくては……。そうした意味では、各地にある公民館も同じことが言えるのではなにかしら。いずれにしても、市民のいろんな活動がもつと活発になつたら、きつといいまちになると思うわ。

札幌は寒いでしょうとよく言われますが、家の中は富士より暖かな位よ。札幌には、まちの中心に大通り公園があつて、それを中心に、青年団や市民の活動がいつも何カ行われていますが、富士市には、みんなが集う「ひろば」がないって感じ……。市役所西側に中央公園の計画があるそうですが、これまでのイメージを一新するような、ひろばをつくってほしいワ。市役所つていえば、二階の市民ホールはいろいろ工夫しているようですが、まだまだ固いですね。



## 古代の謎を解明

### 元吉原公民館で三新田遺跡展

市教育委員会は、大野新田、桧新田、田中新田にまたがる三新田遺跡を、昨年の10月から4カ月間に渡って発掘調査しましたが、その遺跡展を11月19日から21日まで、元吉原公民館で開きました。

三新田遺跡は、古墳時代から奈良・平安時代の遺跡といわれ、遺跡展には墨書土器、布目瓦、緑釉陶器などの出土品が展示されました。

調査の結果、いままで元吉原の歴史は、山ノ神古墳を築いた人々のころである古墳時代から始まるといわれていた説を、出土遺物等から縄文時代晩期(今から3,000年位前)まで逆のぼることが証明された、としています。

あの街



わが街



杉山栄子さん(36歳)

(中里曙町)

### プロフィール

6年前、北海道札幌市から富士市へ。札幌では農協に勤めながら青年団活動をやっていました。

現在は育児と主婦業に専念する生活の中から市政をながめています。

家族は夫と1歳になった長男の3人。それと愛犬2頭。



# おとしよりの医療は老人保健で

## 70歳(寝たきりの状態の人は65歳)以上の人はみんな

昭和58年2月1日から、70歳(寝たきりの状態の人は65歳)以上のすべてのおとしよりは、新しく生まれた老人保健法により、老人保健でお医者さんにかかることとなります。老人の医療費は無料でしたが、これからは医療費の一部を自己負担することとなります。

### 老人保健でお医者に

現在、どのような医療保険(国民健康保険、職場の健康保険等)に加入していようと、医療保険に加入している人はみんな、70歳(寝たきりの状態の人は65歳)を過ぎれば、医療については、いままでの医療保険から切り離され、老人保健でお医者さんにかかることとなります。

ただし、いままで加入していた医療保険の被保険者あるいは扶養家族としての資格はそのまま残され、医療以外の給付は、いままで加入していた保険から支払われます。

### いままでとどう違うか

#### ◇一部負担金を支払う

いままでは老人医療費支給制度により、老人の医療費は無料でしたが、これからは医療費の一部を自己負担することとなります。

#### ◇健康手帳等を提示

いままでは診療を受ける際、窓口へ「老人医療費受給者証」と「保険証」を提示しましたが、これからは市役所から交付される「健康手帳」と「医療受給者証」それに「保険証」

を提示して診療を受けます。

### ねたきりの状態の人とは

- ◎国民年金の障害福祉年金受給者
- ◎身体障害者手帳を持っている人で3級以上又は4級の音声・言語、下肢障害の1号・3号・4号に該当する人。

### 資格の取得と手続き

こんなとき	必要書類	いつまで
70歳になったとき	保険証 鑑印	70歳の誕生日まで
昭和58年2月1日現在70歳以上の人	〃	法律施行前なるべく早く ※
65歳を過ぎて寝たきりになったとき	国民年金証書 身体障害者手帳 または医師の診断書 および保険証 印鑑	寝たきりになったとき
昭和58年2月1日現在65歳以上70歳までで寝たきりの状態にある人	〃	法律施行前なるべく早く ※

※後日暮らしのためによりお知らせします。

### お医者さんのかかり方

#### ◇外来受診の場合

外来で診療を受ける場合は、一つの医療機関に1ヵ月400円の一部負担金を、最初の診療の日に支払います。これは毎月支払います。

例えば、月の終りの日に受診し、翌日の1日にも受診したというような場合は前の日も次の日も、それぞれ400円支払わなくてなりません。

#### ◇入院の場合

入院の場合は、1日300円の一部負担金を2ヵ月間(健康保険や共済組合の被保険者本人が入院した場合は50日間)支払います。その後は、何日入院していても支払う必要はありません。ただし、いったん退院して再入院したような場合、再入院した日から2ヵ月間、また一部負担金を支払います。

### 医療費の支給

旅行中など「健康手帳」等を提示できなかったような場合は、一時本人が立て替え払いし、あとで市役所に請求して払い戻しをうけることとなります。ただし、いずれも市長が必要と認めた場合に限りです。

### 医療以外の事業

老人の病気は慢性的なものが多く、いつまでも健康を保つためには壮年時代からの健康管理が大切です。

そこで40歳以上の人を対象に、健康教育、健康相談、健康診査、機能訓練、訪問指導等を行います。

◇問合せ先 市健康課 内線316

## 花房晴美ピアノ独奏会

12月16日(木) 開演 18:30

吉原市民会館

入場料 1,000円(当日1,200円)全席指定  
(各プレイガイドで発売中)







# 暮らしのたより



市役所 ☎51-0123

## 農業委員決まる

(任期57.11.1～60.10.31)

- ◇公選委員 (敬称略)
- 室伏兼佳(久沢) 芹沢辰雄(厚原)  
 長橋昌徳(天間) 植田菊次(松岡)  
 鈴木嘉久(岩本) 渡辺邦夫(水戸島)  
 大石幸一(横割) 石川平一(中島)  
 川口笑一(宮島) 佐野嘉一(中丸)  
 野村省吾(今井) 稲垣 護(荒田島)  
 古郡誠吾(伝法) 小野吉将(大淵)  
 加藤清正(大淵) 渡辺孝之(中野)  
 秋山 務(中野) 鈴木定次(今泉)  
 中村晴芳(今泉) 渡井正彦(一色)  
 鈴木 甫(原田) 藤沢秋芳(比奈)  
 山本 武(間門) 山田敏男(中里)  
 畔柳荒雄(増川) 望月昭明(境)
- ◇農協推せん委員 常盤鉄三(岩松)  
 小林 徹(富士) 大村芳臣(田子浦)  
 池田敏男(富士市) 本多 誠(吉永)  
 渡辺傳次郎(農業共済)
- ◇市議会推せん委員 遠藤義彰(厚原)  
 森野芳郎(元町) 勝亦久次(伝法)  
 望月政三(依田橋) 加藤昌一(神谷)
- ◎会長 長橋昌徳  
 ○会長職務代理者 鈴木 甫

## 各種スポーツ教室 (後期)を開催

- 市スポーツ振興課は、次のスポーツ教室(後期)を開きます。
- 参加を希望する人は、58年1月10日(月)、11日(火)の両日に、スポーツ傷害保険料400円を添えて市スポーツ振興課(内線457)へお申し込みください。
- ◇高齢者健康体操教室
- 市立体育館 1月14日～3月11日  
(毎週金曜日10:00～11:30)
  - 鷹岡公民館 1月17日～3月7日  
(毎週月曜日10:00～11:30)
- 対象は、両会場とも60歳以上の男、女で健康な人60人
- ◇軽スポーツ教室
- 勤労者体育センター 1月18日～3月8日(毎週火曜日10:00～11:30)
- 対象は、男、女50人
- ◇フォークダンス、レクリエーションダンス、ジャズダンス教室
- 市立体育館 1月20日～3月10日  
(毎週木曜日10:00～11:30)
- 対象は、60歳以下の女性60人



メダルを胸にニコリくすの木学園生

## くすの木学園生大健闘 第2回スペシャルオリンピック大会 金メダル3個

精神薄弱児(者)のスポーツの祭典第2回スペシャルオリンピック全国大会が、11月13日(土)・14日(日)駒沢オリンピック総合運動場で開かれました。大会には、全国から1,500人余の選手が参加。市立くすの木学園からも8人の園生が出場し、上位入賞を果しました。3位以上の入賞者は次のとおりです。

・優勝 山本昌子(100㌢女子)、栗田克也(400㌢男子)、鈴木勝治(1,500㌢男子)、2位 猪俣由幸(100㌢男子)、400㌢リレー男子 3位 小尾和代(50㌢女子)

## 12月の当直医

休日及び平日夜間の当直医は、富士市医師会が、急病患者のために定めたものです。急病のときだけご利用ください。

- ◇12月5日
- 外科 田辺医院 61-8410 本市場  
 " 吉原病院 52-0780 南町  
 産婦人科 池田医院21-2228石坂
- ◇12月12日
- 外科 佐野医院 71-6200 天間  
 " 芦川病院 52-2480 中央2  
 産婦人科 遠藤医院52-1941吉原3

- ◇12月19日
- 外科 中央病院 61-8800 本市場  
 " 快明堂医院51-0301 中央1  
 産婦人科 北西医院61-0119本市場
- ◇12月26日
- 外科 檉村医院 63-8881 柚木  
 " 渡辺病院 51-3751 錦町1  
 産婦人科 柵山医院71-4771厚原
- ◇12月29日
- 外科 神谷医院 61-5900 川成島  
 " 米山病院 52-3060 吉原4  
 産婦人科 山下医院52-0611国久保  
 眼科 鈴木医院 71-3338 厚原  
 耳鼻科 児玉医院52-1861 吉原4
- ◇12月30日
- 外科 渡辺医院 61-0655 川成島

- 外科 吉原病院 52-0780 南町  
 産婦人科 米山病院52-3060吉原4  
 眼科 つるが医院63-1090水戸島本町  
 耳鼻科 中央病院61-8800 本市場
- ◇12月31日
- 外科 望月医院 61-8075 本市場  
 " 芦川病院 52-2480 中央2  
 産婦人科 鈴木医院52-1712今泉2  
 眼科 加藤医院 34-0011 比奈  
 耳鼻科 大谷医院61-1860 水戸島
- ※内科・小児科は医療センターで  
 歯科は歯科医師会館で行います。
- ◇平日の夜間
- 内科・小児科・外科は市役所北口警備員室☎51-0123又は消防署☎51-0105へおたずねください。

年末年始の交通安全県民運動 12月11日(土)～1月10日(月)



# ふるさとの昔話

けいとうまめ

## 石坂の鶏頭豆



明治末年、日本メソジスト吉原教会に山中笑さんという牧師がいました。彼は号を共古といい、「吉居雑話」と題する民俗学的な著作をまとめました。

今回は県立富士東高校の加藤善夫先生のご協力を得て、「山中共古調査ノート」の中からのお話しです。

### 弘法大師が通りかかって

ある秋の日、名僧弘法大師が旅の途中、石坂を通りかかりますと、農家の老婆が大声で老夫を罵っているのが目にとまりました。

「いったいどうされたというのじゃ」「これはこれはお坊様、まあ、ちよつくら聞いてください……。」

老婆の話すには、今年に限ってどうしたわけか、老夫は畑に豆をまくのを忘れて、鶏頭の種だけまいてしまったというのです。

「みてくだせ工。豆は一つぶも収穫されず、これでは味噌も何んにも作ることも出来ねえです。」

なるほど畑は一面真赤な鶏頭の花が見事なほど咲きほこっていました。大師は静かに笑って老夫婦に向い、

「これに鶏豆という豆が出来るから今に見ていなさい。」  
と言って立ち去りました。

それからというもの、この石坂には鶏頭豆という大豆に似た豆が収穫されるようになったということです。

この豆は1本の木から2合(0.36升)の豆がとれましたが、いつの間にか栽培する人も絶えてしまったようです。

この欄で昔話しを語ってくれるお年寄りを探しています。あの方が知っていそうだという情報でも可。連絡先は市役所広報広聴課 ☎51-0123 (内線528)



「ごみのない、きれいなまちづくり。これは富士市をきれいにする市民運動推進連絡協議会が、みどり豊かで清潔な住みよいまちづくりの願いをこめて、市役所前、富士駅前、入山瀬駅前等に設置した三角塔に書かれているスローガンです。私達日本人は、清潔を好む民族として有名ですが、道路や公園など「公の場、へごみを捨てたり、よごすことには何の恥じらいもないようです。富士山にふさわしいまちづくりは、ごみのないきれいなまちづくりが欠かせない条件です。

—すすめよう ごみの減量・資源化—

## 市立博物館 展示物 紹介



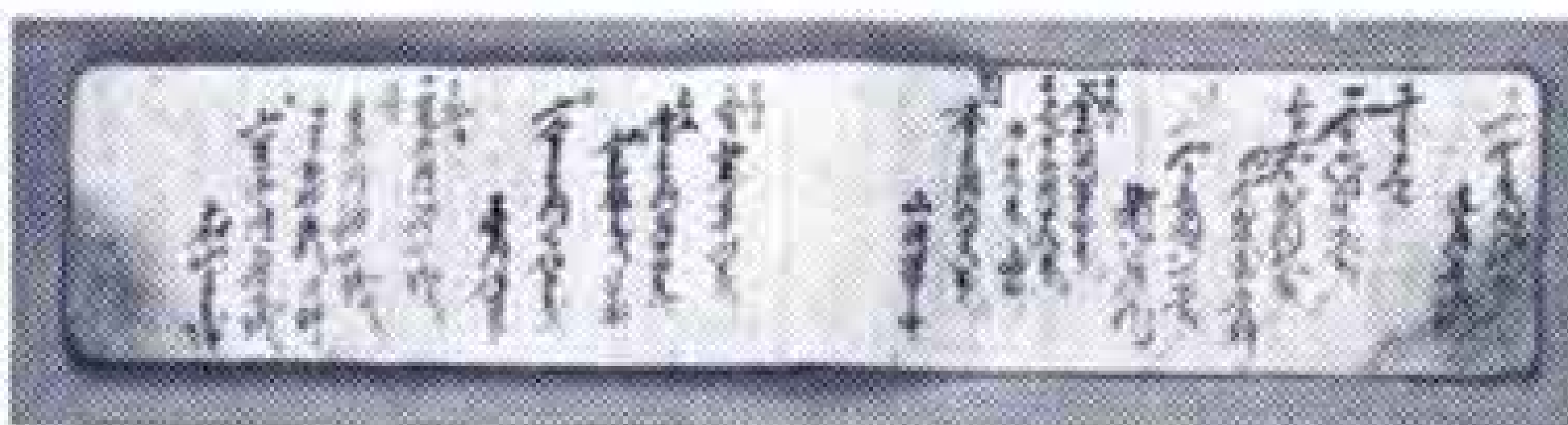
富士川の木橋

富士川に仮橋が作られたのは明治9年。現在の緑地公園のあたりです。写真は明治20年ころのもので、簡単な木橋でした。

ここを通行するときは、橋銭という通行料が必要でした。



橋銭日帳



お見逃がしなく・切迫る 市立博物館の第2回特別展

—吉原宿所替300年記念—

## 街道と宿場

12月15日まで